

# 生駒市文化財保護審議会会議録 要点筆記

- 1 開催日時 平成28年12月16日(金)午後6時～7時40分
- 2 開催場所 生駒市役所201会議室
- 3 出席者 (委員) 今木会長 藤澤副会長 谷山委員 中谷委員 吉川委員  
(事務局) 奥畑生涯学習部長 西野生涯学習課長 清水生涯学習課長補佐  
玉田生涯学習文化係主任 錦図書館南分館長
- 4 会議の公開・非公開 公開 傍聴人 なし

## 5 議事

会長あいさつ

- 議題
- (1) (仮称) 歴史読本小6について
  - (2) 昔ばなしプロジェクトの進捗について
  - (3) 平成27年度事業報告について
  - (4) 平成28年度事業報告(進捗)について
  - (5) その他

## 6 審議内容

- (1) (仮称) 歴史読本小6について

- 事務局 (説明)  
来年度から小学6年生社会科の歴史の授業に併せて使うことで、児童に郷土の歴史・人物・文化財等に関心を持ってもらうことを目的としています。教育振興社会科部会の先生方の意見を踏まえ現在編集作業を進めています。
- 今木会長 生駒神社の火祭りは特にみんなの関心が高いので入れた方がいいのではないかと。
- 谷山委員 これは通史ではなく生駒の歴史の中で注目すべき出来事だけを取り上げたものと理解してよいか。
- 事務局 そのとおりです。子どもたちも教科書だけではなかなか身近に感じられないので、生駒の歴史に対する関心度を上げるための一助となればという考えです。
- 谷山委員 枠組みが決まっていて12ページで収めないといけないのであれば、新しい項目を入れるにはどこかを削らなければならないのか。生駒は南北に長いので地域的バランスを考慮する必要がある。また、宝山寺や高山八幡宮についても触れ方が少ないのではないかと。
- 事務局 入れるべき項目が出てきた場合は、大幅に増えなければページ数を増やすことは可能です。ご指摘いただいた生駒大社・高山八幡宮・宝山寺に関する内容を追加し、ページ数16ページの仕様としたいと思います。
- 谷山委員 本文の中で年号等が間違っている部分も見受けられるので期限を定めて各委員から修正箇所等を指摘してもらってください。

- 中谷委員 「ハンドブック生駒の歴史と文化」の小学生版だと思うが、小学生が副読本として読むには難しい部分があるので、もう少し易しく表記する配慮が必要ではないか。
- 事務局 小学生にも分かり易いように細かい説明を除いて表記するようにし、また固有名詞等は漢字で表記しルビをふるようにします。
- 吉川委員 「5 忍性と生駒」と「6 生駒で作られた須恵器」がそれぞれ何故その箇所に入るのか。
- 事務局 現在は小6では鎌倉新興仏教は習わないので行基と関係の深いところに入れました。須恵器はご指摘のとおり「3 遣唐使と美の岡まる」の次に入れるようにします。
- 谷山委員 作業のスケジュールは。
- 事務局 今年度予算で執行するので、年度内の1月中旬に原稿を業者に出し、校正を経て3月中旬に納品。学校へは新学期に渡したいと考えています。年内に委員のみなさんから、修正箇所等のご指摘や追加項目等ご意見をいただきたい。

## (2) 昔ばなしプロジェクトの進捗について

- 事務局 (説明)  
平成27年度から聞き取り調査を開始しました。前回の審議会でも少し触れましたが、市内に残っている昔話や伝説を掘り起こし、報告書としてまとめていく予定です。今木委員、中谷委員とボランティア調査員による聞き取り調査が一部の地域を除いて終了し、今年度7月の編集会議で編集方針の確認等を経て、現在、調査成果を地域ごとに集約する作業をしています。  
昨日、2回目の編集会議で目次と本文の検討を行い、今後の予定としては今年度末に最終集約を出力し、本文の内容の検討を開始します。平成29年には成果を報告書として刊行する予定です。
- 今木会長 「報告書」とすると硬いものになるので「読み物」として市民の方が気軽に手にとってもらえるような題名になるようお願いしたい。
- 事務局 教育委員会として「報告書第〇集」というのがあるので、どこかにこの文言を入れたいが、今木会長の言われるとおり例えば過去に「生駒の食文化」を刊行したときのように、分かり易い題名を付けたいと思います。
- 藤澤副会長 配布先や配布方法については。
- 事務局 各学校図書室には数冊、その他市内図書館、県内図書館、他市町村教育委員会、県内大学・研究所などを考えています。児童・生徒一人ずつには配布できないが、学校図書で読んでもらえるとします。また、話者にはお礼として贈るが、自治会・農家区への配布は考えていません。

## (3) 平成27年度事業報告について

- 事務局 (説明)

## (4) 平成28年度事業報告(進捗)について

- 事務局 (説明)

(5) その他

- 今木会長 以前、祭礼調査をした際、寺院の行事・法会の調査を行なったが、まだ報告書ができていない。数年経ているので補充調査も必要。予算の都合もあるができればお願いしたい。
- 事務局 ボランティアなども補充調査に活用することで検討します。
- 谷山委員 県指定文化財になったことにより市指定文化財が減ったが、市指定文化財の新たな候補を挙げるにあたり、委員の専門が偏っているので、他分野の意見も聞けたらいい。
- 事務局 委員の皆様も何かあれば出してください。
- 吉川委員 長福寺の解体修理で発見された大きな木札は非常に貴重な資料なので、ふるさとミュージアムで市民に見てもらおう機会はないか。
- 谷山委員 昨年に、橿原考古学研究所の附属博物館で展示した経緯がある。ふるさとミュージアムでの展示は問題ないと思う。
- 事務局 他にご意見等なければ、これで終了します。
- 全委員 了承

閉 会

以上